

我孫子市クリーンセンター整備事業に係る環境影響評価方法書  
 第1回委員会及びその後に寄せられた質疑・意見に対する事業者の見解  
 【No.2 補足資料】  
 対象事業実施区域と大気質等調査地点の位置及び標高の関係

- ▶ 対象事業実施区域と各大気質等調査地点を含む断面の位置は図1に、各断面における標高の高低図は図2に、それぞれ示すとおりです。
- ▶ 対象事業実施区域の標高は、約6.5mとなります。一方、調査地点の標高の内、最も高いものは約20.2m(地点3)であることから、対象事業実施区域と調査地点との高低差は、最大約13.7mとなります。
- ▶ 参考として、対象事業実施区域周辺の航空写真及びパノラマ写真撮影地点・方向対象を図3に、対象事業実施区域周辺のパノラマ写真と大気質等調査地点がある方向を写真1に、それぞれ示します。

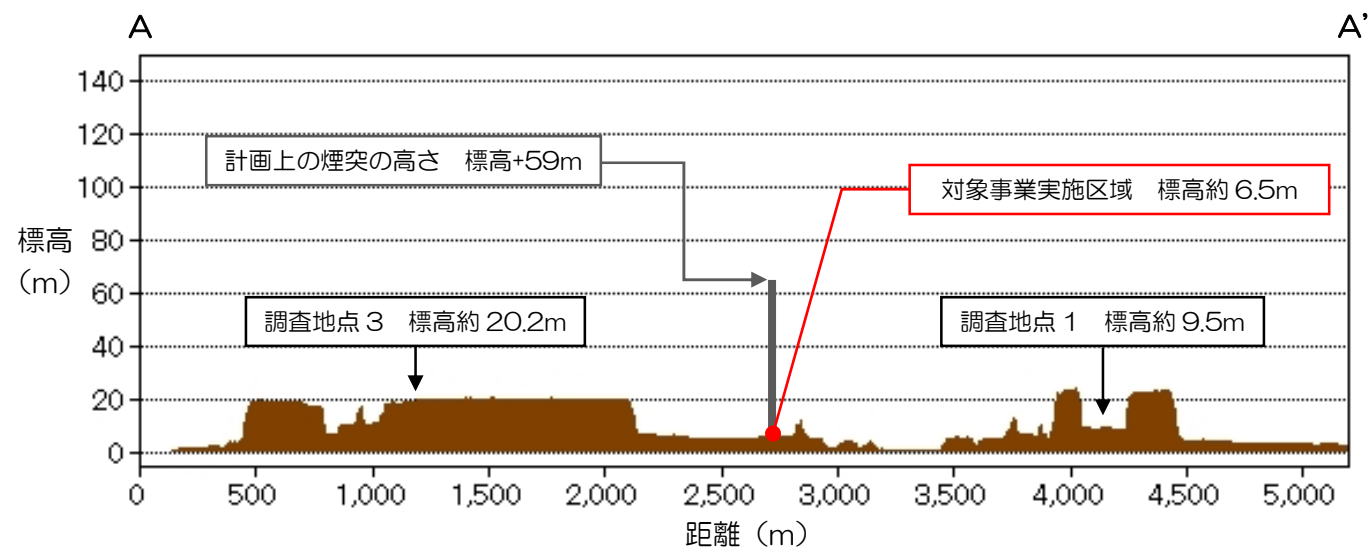


図2(1) 対象事業実施区域及び大気質等調査地点周辺を含む地域の高低図 (A-A')

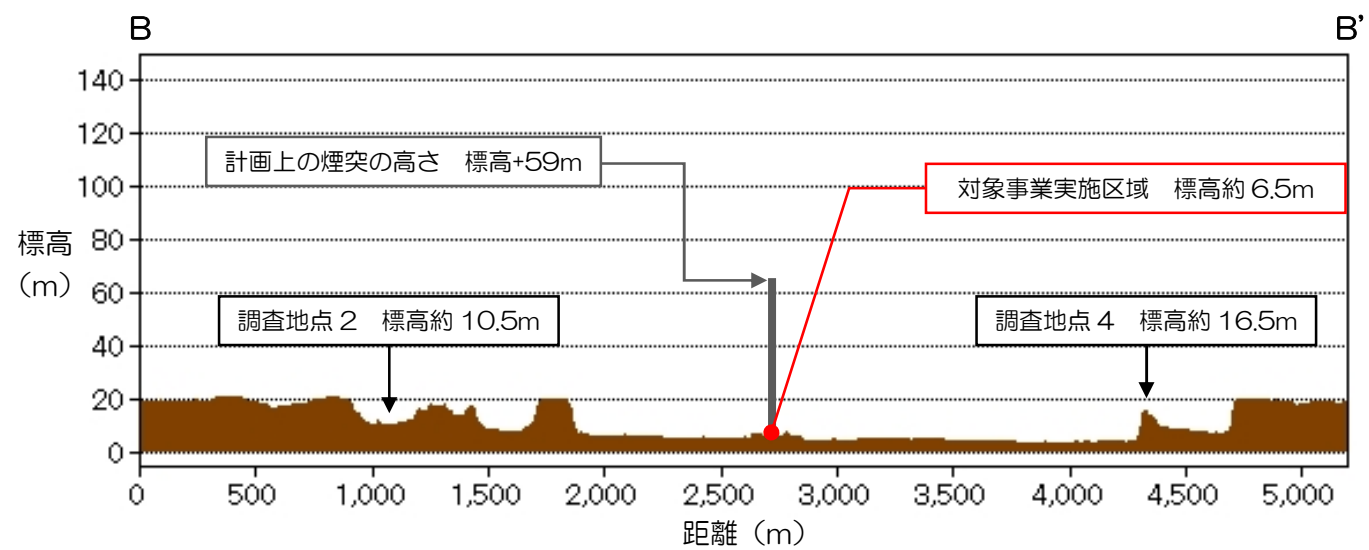
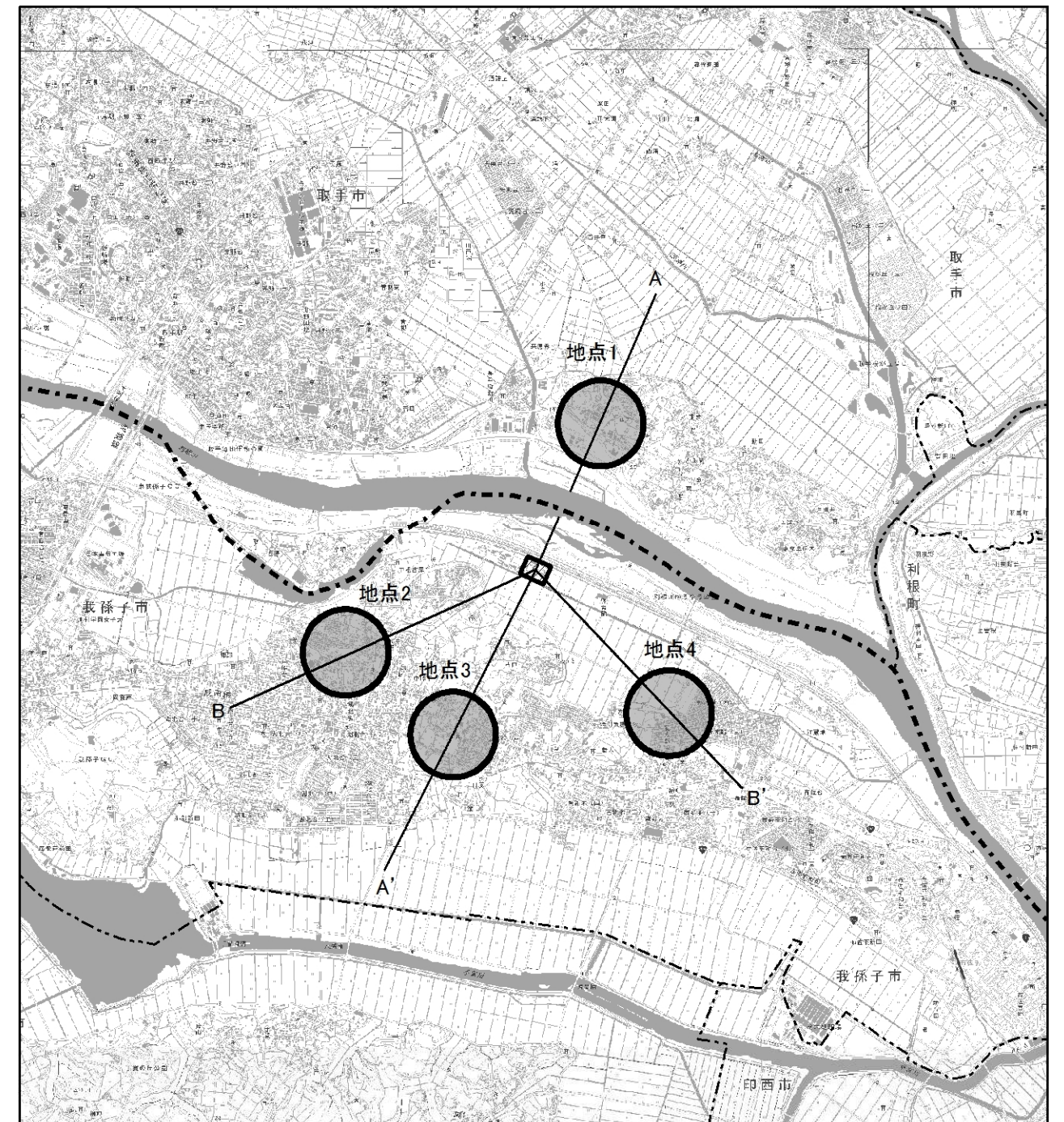


図2(2) 対象事業実施区域及び大気質等調査地点周辺を含む地域の高低図 (B-B')



- 凡例
- ▨ : 対象事業実施区域
  - : 県界    - - - : 市町界
  - : 大気質・気象(地上気象)・  
悪臭・土壌(ダイオキシン類)調査地点
  - A-A' : 高低図の断面位置
  - B-B' : 高低図の断面位置

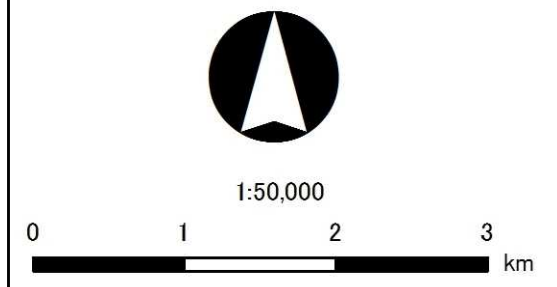


図1 対象事業実施区域及び大気質等調査地点を含む断面位置



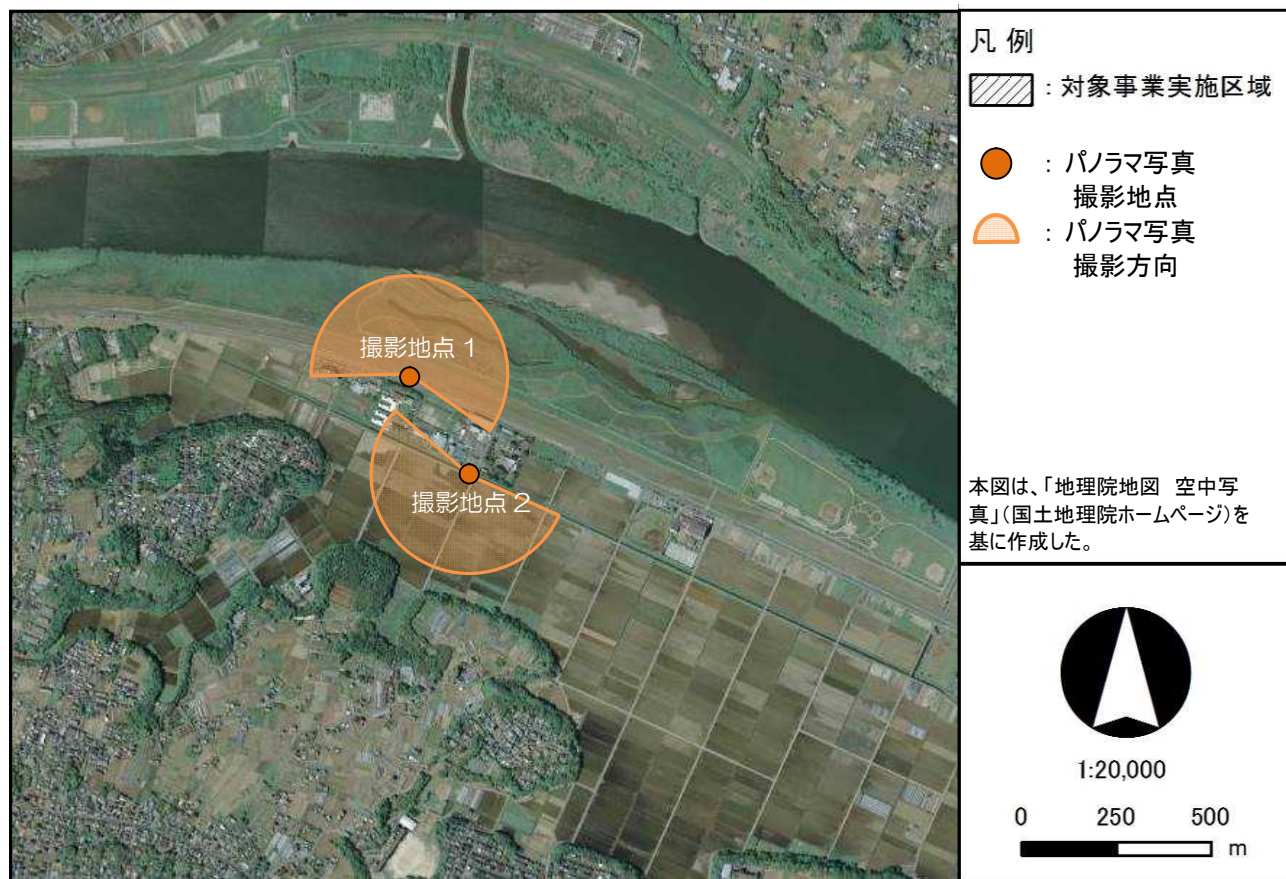


図3 対象事業実施区域周辺の航空写真及びパノラマ写真撮影地点・方向

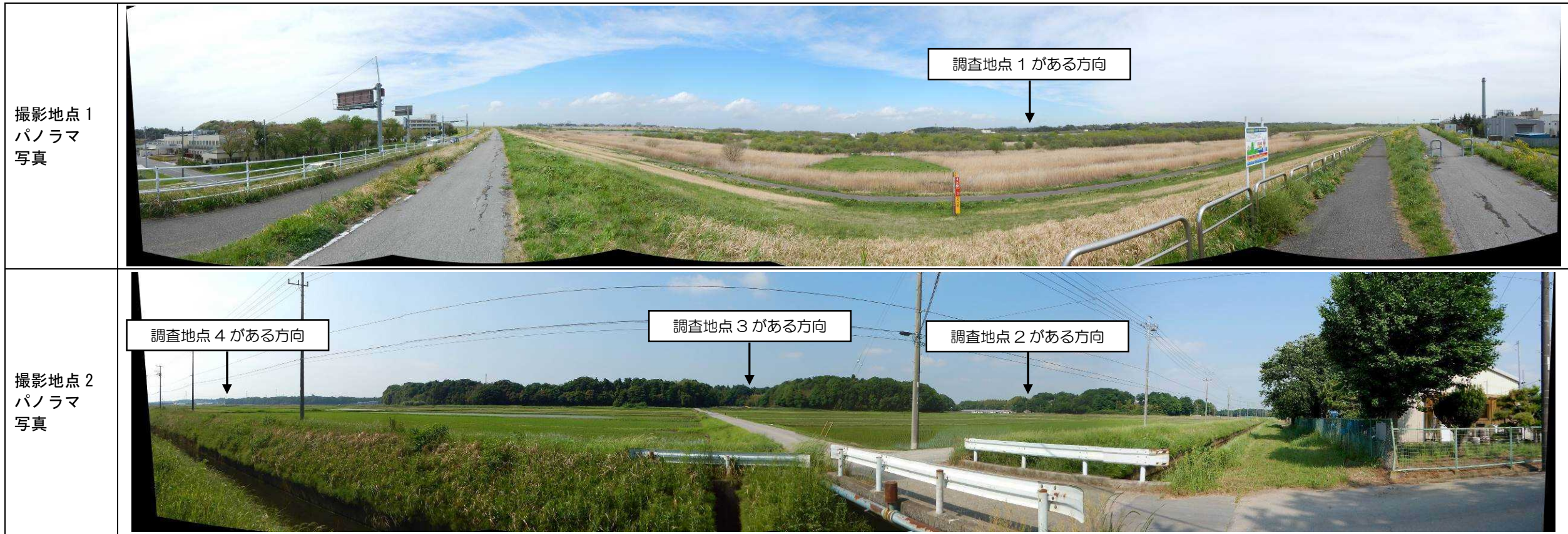


写真1 対象事業実施区域周辺のパノラマ写真と大気質等調査地点がある方向